Pioneer sound.vision.soul

取扱説明書

PT-R100

リボン型スーパートゥイーター

このたびは、パイオニアの製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に、本書の「安全上のご注意」は必ずお読みください。

安全上のご注意（絵表示について）

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

取扱上の注意

本機の磁気回路からは強力な磁力線が常に出ていますので、取り扱う前に必ず腕時計を外してください。

- △ 本機は、強力な磁気エネルギーがあるため、2台を接近させて置いたりすると、強い吸引力で、指を挟まれる危険性があります。
- ⃠ キャッシュカードやカセットテープを本機に近づけないでください。強力な磁気により、破損する恐れがあります。
- ⃠ 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
- ■ テレビのそばに置くと色ムラが生じますので、離して設置してください。
- ■ ホーンやキャビネット部などの清掃は、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し軽く絞ったあと、汚れを拭きとってください。シンナーやベンジンなど揮発性の薬品を用いると表面が侵されることがありますので使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤などを近くで使用しないでください。
- ■ プラスチックのプロテクターをホーン部分にかぶせて出荷してあります。取り扱う際にはそのまま付けておき、お聞きになるときに必ずはずしてください。

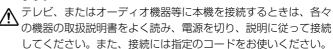
特長

- ■ **超軽量ベリリウム振動板採用の全面駆動型広帯域リボントゥイーター**
  - 厚さ16μ、質量9mg、六角錐集合型形状の超軽量ベリリウム振動板を採用
  - 高性能ネオジウムマグネットを使用。高密度で均一な磁界による全面駆動型。
- ■ **マッチングトランスにパーマロイコアを採用。一次側、および二次側に低抵抗の銅箔線を用いて広帯域と低損失を実現**
- ■ **回折効果を考慮した流線形状**
- ■ **最大出力100W(5kHz、－12dB/octネットワーク使用)の高耐入力設計**

設置について

設置上の注意

⃠ ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

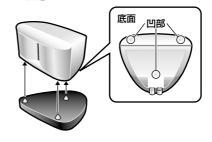
△ テレビ、またはオーディオ機器等に本機を接続するときは、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続には指定のコードをお使いください。

設置方法

1. 置台をお持ちのスピーカーの上に設置する
置台のスパイクが上になるように設置してください。

このスパイクのみスペーサーを取り付けて角度を下に4°傾けることができます。
①スパイクを置き台から取りはずす
左に回します。
②スパイクのネジ部にスペーサーを通す

③スパイクを置き台に取り付ける。
右に回します。このときスペーサーとスパイクに隙間ができないようにしっかりと取り付けてください。

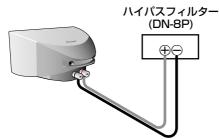
2. 本機にスピーカーコードを接続する
下記の『接続方法』をご覧ください。

3. 本機を置台の上に設置する
- 置台のスパイクの凸部と本機底面の凹部を合わせて設置してください。
- お使いのとき、本機が不意に落下することのないよう十分にご注意ください。

接続方法

本機の入力端子はバナナプラグとも接続できます。

①別売りのDN-8P(ハイパスフィルター)をお使いのとき

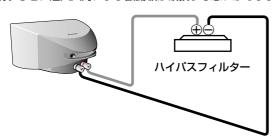
■ DN-8Pのカットオフ周波数を選択して接続します。12kHz/16kHz/20kHzの3ポジションのいずれかを選択します。

■ アンプのスピーカー出力を本機に直接接続すると振動系が破損します。接続するときは十分にご注意ください。

②CN-8P以外のハイパスフィルターお使いのとき

■ アンプのスピーカー出力を本機に直接接続すると振動系が破損します。接続するときは十分にご注意ください。

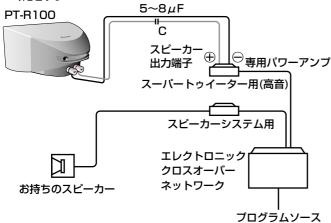
■ DN-8P以外のハイパスフィルターをお使いになるときは、下記の特性を持ったネットワークを接続してください。

- カットオフ周波数が5kHz以上
- 遮断特性が12dB/oct以上

このカットオフ周波数、および遮断特性よりも低いネットワークに接続すると、過大入力により振動板が破損する恐れがあります。

③マルチアンプシステムとしてお使いのとき

■ 必ずエレクトロニッククロスオーバーネットワークを通した高音用アンプの出力を接続してください。

■ カットオフ周波数は指定範囲内(遮断特性5kHz以上、－12dB/oct以上)を必ず選択してください。指定範囲より低い設定したときは、過大入力により振動系が破損する恐れがあります。

■ アンプからの電源投入後、クリックノイズ、または直流入力が入ると過大な振幅が起こり、振動板に悪影響を与えることになります。保護のために必ず5～8μFの良質なコンデンサーを直列に接続してください。

※図は片チャンネルを示しています。

接続方法①、②のときのレベル合わせについて

本機はお持ちのスピーカーシステムに追加してお使いいただくことを想定しています。
本機の追加により高域レベルが高くなりすぎるときは、下記のことを行ってください。

- 本機への入力レベルを減衰させる
- スピーカーシステムの高域再生限界の周波数近傍に本機のカットオフ周波数を設定する(『カットオフ周波数について』をご覧ください)。

カットオフ周波数について

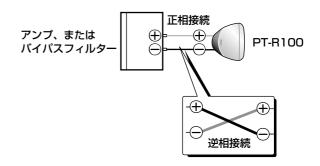
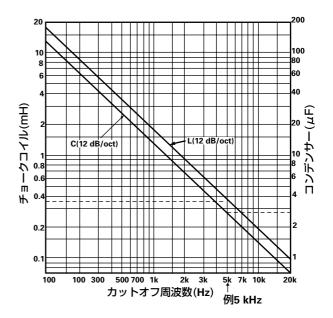
■ 本機は必ず下記の特性を持ったネットワークと接続してお使いください。

- カットオフ周波数が5kHz以上
- 遮断特性が12dB/oct以上

このカットオフ周波数、および遮断特性よりも低いと最大許容入力が低下しますのでお使いにならないでください。

■ ネットワークの定数L、Cはカットオフ周波数が決定すれば次ページの表より求めることができます。しかし、実際には組み合わせるスピーカーや部屋の状態などによって音質が変化することが考えられます。ヒヤリングテストを十分に行い最終的な定数を決定してください。

⚠注意

- チョークコイルはできるだけ直流抵抗の小さいものをお使いください。
- コンデンサーは損失の少ない良質のフィルムコンデンサーをお使いください。また、有極性の電解コンデンサーは絶対にお使いにならないでください。火災の原因となることがあります。

位相合わせ

■ 本機をお持ちのスピーカーシステムに追加してお使いいただくときは、相互の位相関係に留意してください。
本機をスピーカーシステムに対して正相で接続したときと、逆相(本機の入力端子⊕に⊖入力を)接続したときとでは、聴取位置における音響特性が変化します。
特にスピーカーシステムの高域再生限界以下にカットオフ周波数を設定したときはこの影響を大きく受けます。接続の位相を変更しても不自然なときは、カットオフ周波数をスピーカーシステムの高域再生限界の近傍に変更する、またはスピーカーシステムにハイカットフィルターを追加してください(詳しくは『カットオフ周波数について』をご覧ください)。

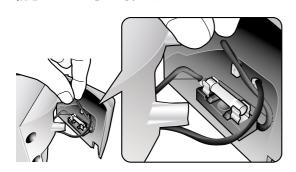
■ スピーカーシステムとの位相関係については、正相接続と逆相接続の両方をお試しになりながら試聴を繰り返し、より自然な聞こえかたをする接続を選択してください。

保護回路について

本機には使用中の誤操作、アンプ、または各種プレーヤーの故障などによる異常入力(例えば発振)から振動板を保護するための保護回路(ヒューズ)が内蔵されています。もし使用中に音が出なくなったときは、下記の手順でヒューズを交換してください。

- 本機の指定ヒューズは1Aです。指定ヒューズ以外は絶対にお使いにならないでください。
- 本機の保護回路は、使用帯域での以上入力に対する振動板の保護が目的です。5kHz以下の信号は、たとえ微少な入力でも振動板を破損する恐れがありますので、指定のネットワークを用いるかチャンネルデバイダーで5kHz以下の信号をカットしてお使いください。

1. リアケースの止めネジ(2本)をはずす
付属の六角レンチを使ってはずします。

2. リアケースをはずし、ヒューズを交換する
指定ヒューズを必ずお使いください。

3. リアケースを止めネジ(2本)で取り付ける
付属の六角レンチを使って確実に取り付けてください。

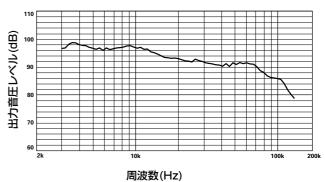
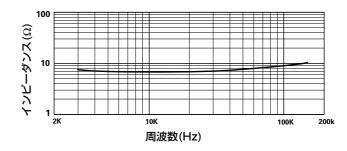
4. 結線をする
結線する前に下記のことを確認してください。
- アンプ、またはプレーヤーなどから異常信号が発生していないか。
- ピンプラグコードがはずれかかっていないか。

仕様

入力インピーダンス .... 8 Ω
再生周波数帯域 .... 5,000 Hz～120,000 Hz
最大入力(EIAJ) .... 100 W
出力音圧レベル 98dB/W/m
カットオフ周波数(－12 dB/octのとき、5,000Hz以上)

外形寸法 .... 180(幅)×120(高)×163(奥行)mm(置台含む)
質量 .... 3.2 kg(置台含む)
付属品
置台 1
取扱説明書 1
六角レンチ 1
ヒューズ(1A) 1
スペーサー 1

上記の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

出力音圧周波数特性

インピーダンス特性

お客様登録のご案内
http://www3.pioneer.co.jp/members/

お買い上げいただきました製品についての**「お客様登録」**をお願いいたします。ご登録いただきますと、プレゼントや懸賞商品が当たるキャンペーン/イベント情報や各種製品情報などのご案内をさせていただきます。
また、ご登録いただきますとIDが発行され、お役に立つ情報満載のお客様専用ページにアクセスすることができます。
ご登録は上記URLにアクセスしてご利用ください。

新規登録されたお客様には、毎月プレゼントを抽選にて差し上げております。詳しくは、上記URLにアクセスしてください。

製品のご購入や取り扱いについてのご相談窓口

● **パイオニア・カスタマーサポートセンター**（全国共通フリーフォン）

受付　月曜～金曜　9：30～17：00、土曜　9：30～12：00、13：00～17：00（日曜・祝日・弊社休日は除く）

家庭用オーディオ／ビジュアル製品のご相談窓口：**0070-800-8181-22**
カタログのご請求窓口：**0077-800-8181-33**
ファックス：**03-3490-5718**

＜ご注意＞
フリーフォンは、ＰＨＳ、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。

パイオニアホームページでのご案内

お問い合わせ先のご案内　*http://www.pioneer.co.jp/support/*

カタログ請求とメールサービス登録のご案内　*http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg/index.html*

部品のご購入についてのご相談窓口

付属品(リモコン・取扱説明書など)のご購入や、補修用性能部品(修理使用部品)に関するご相談についてはパイオニア部品受注センターにご相談ください。部品の交換方法などの技術相談につきましては下記のパイオニア修理受付センターにご相談ください。

● **パイオニア部品受注センター**

受付　月曜～金曜　9：30～18：00、土曜　9：30～12：00、13：00～17：00（日曜・祝日・弊社休日は除く）

電話(フリーダイアル)：**0120-5-81095**
一般電話：**0538-43-1161**
ファックス(フリーダイアル)：**0120-5-81096**

＜ご注意＞
フリーダイアルは、携帯電話、ＰＨＳではご利用になれません。あらかじめご了承ください。

修理のご依頼／修理についてのご相談窓口

修理を依頼される前に取扱説明書の「故障？ちょっと調べてください」または「故障かな？と思ったら」の項目をご確認ください。それでも異常のある時は、必ず電源プラグを抜いてから、ご購入店へご連絡ください。
ご購入店がわからないときやお近くにないときは、パイオニア修理受付センターへご相談ください。(沖縄県を除く)

● **パイオニア修理受付センター**（沖縄県を除く全国）

受付　月曜～金曜　9：30～18：00、土曜　9：30～12：00、13：00～17：00（日曜・祝日・弊社休日は除く）

電話(フリーダイアル)：**0120-5-81028**
一般電話：**03-5496-2023**
ファックス(フリーダイアル)：**0120-5-81029**

＜ご注意＞
フリーダイアルは、携帯電話、ＰＨＳではご利用になれません。あらかじめご了承ください。

● **沖縄サービスステーション**（沖縄県のみ）

受付　月曜～金曜　9：30～18：00（土曜・日曜・祝日・弊社休日は除く）

一般電話：**098-879-1910**
ファックス：**098-879-1352**

お客様メモ

● おぼえのため記入されますと便利です。

ご購入店名	住所 電話番号	お近くのご相談窓口	住所 電話番号
ご購入年月日	年　月　日	型　番	PT-R100

<TWKZZ/02D00001>

パイオニア株式会社　〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<SRA1386-A>